



# 平成24年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成23年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 省電舎

コード番号 1711 URL <http://www.shodensya.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川上 光一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 嘉納 毅

TEL 03-6821-0004

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	758	151.1	14		22		26	
23年3月期第2四半期	302	42.9	110		121		122	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	3,608.34	
23年3月期第2四半期	16,702.40	

注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第2四半期	1,237		423		33.7	
23年3月期	1,089		450		40.7	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 416百万円 23年3月期 443百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期		0.00		0.00		0.00
24年3月期		0.00				
24年3月期(予想)				0.00		0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,500	89.6	30		15		0		

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,328 株	23年3月期	7,328 株
期末自己株式数	24年3月期2Q	株	23年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,328 株	23年3月期2Q	7,328 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する定性的情報	2
（2）財政状態に関する定性的情報	2
（3）業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
（1）四半期貸借対照表	4
（2）四半期損益計算書	6
（3）四半期キャッシュ・フロー計算書	7
（4）継続企業の前提に関する注記	8
（5）セグメント情報等	8
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
（7）重要な後発事象	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災および原子力発電所事故の影響からの復興に向かい、徐々に回復の兆しは見えつつありますが、完全な復興にはまだまだ時間を要するものと思われまゝ。さらに世界的な金融不安、円高の進行等、経済環境の先行き不透明感は拭えない状況であります。

しかしながら、東日本大震災の影響による電力供給量の低下は、大口需要家から個人まで国内全国規模で省エネルギー意識を高めることとなりました。

このような状況の中、当社は省エネルギー事業を引き続き推進して参りました。夏前については計画停電や想定外の大規模停電に備え自家発電機を導入したいという顧客企業からの問合せが増加したため、本来は省エネルギーには寄与しない商品ではありますが、エネルギー・ソリューション・サービスの一環として海外製の発電機の販売を行いました。また、当社の主たる事業である省エネルギー事業については、電力の大口需要家に対し電力使用制限令が発せられる中、積極的にエネルギー使用量を削減する提案を実施して参りました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は758百万円（前年同期比151.1%増）、営業損失14百万円（前年同四半期 営業損失110百万円）、経常損失22百万円（前年同四半期 経常損失121百万円）、四半期純損失26百万円（前年同四半期 四半期純損失122百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （資産の部）

総資産は、前事業年度末に比べ147百万円増加し、1,237百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加（115百万円）、受取手形及び売掛金の増加（63百万円）によるものであります。

##### （負債の部）

負債は、前事業年度末に比べ174百万円増加し、813百万円となりました。これは主に未払金の増加（199百万円）によるものであります。

##### （純資産の部）

純資産は、前事業年度末に比べ27百万円減少し、423百万円となりました。これは主に四半期純損失計上（△26百万円）に伴う利益剰余金減少によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前事業年度末と比べ115百万円増加し、320百万円となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動の結果増加した資金は、91百万円（前年同四半期は255百万円の減少）となりました。これは主に仕入債務の増加（220百万円）、売上債権の増加（△69百万円）、たな卸資産の増加（△37百万円）等によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動の結果増加した資金は、24百万円（前年同四半期は3百万円の減少）となりました。これは主に保険積立金の解約による収入（22百万円）等によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用又は回収した資金はありませんでした。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び平成24年3月期の業績予想につきましては、本日別途公表いたしましたので「平成24年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	205,821	320,850
受取手形及び売掛金	305,071	368,145
原材料	232,881	215,530
未成事業支出金	37,458	91,848
その他	94,243	60,397
貸倒引当金	4,330	5,220
流動資産合計	871,147	1,051,552
固定資産		
有形固定資産	58,754	54,058
無形固定資産	4,582	3,653
投資その他の資産		
投資有価証券	66,743	66,836
その他	180,067	152,213
貸倒引当金	91,353	91,313
投資その他の資産合計	155,457	127,736
固定資産合計	218,793	185,447
資産合計	1,089,941	1,237,000
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	30,768	24,768
短期借入金	300,000	300,000
未払金	112,150	311,223
未払法人税等	2,041	1,895
メンテナンス費用引当金	4,154	6,812
その他	46,001	48,926
流動負債合計	495,116	693,626
固定負債		
長期未払金	30,728	22,443
その他	113,153	97,633
固定負債合計	143,882	120,076
負債合計	638,998	813,703

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	616,020	616,020
資本剰余金	423,200	423,200
利益剰余金	596,074	622,516
株主資本合計	443,145	416,703
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	84	140
評価・換算差額等合計	84	140
新株予約権	7,712	6,453
純資産合計	450,942	423,297
負債純資産合計	1,089,941	1,237,000

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	302,002	758,310
売上原価	206,000	577,664
売上総利益	96,002	180,645
販売費及び一般管理費	206,951	195,236
営業損失( )	110,949	14,590
営業外収益		
受取利息	29	1,405
受取配当金	5,346	-
受取手数料	1,158	1,158
受取家賃	909	329
その他	172	2,014
営業外収益合計	7,617	4,908
営業外費用		
支払利息	4,423	3,781
為替差損	13,096	5,655
保険解約損	-	2,844
その他	1,068	913
営業外費用合計	18,588	13,194
経常損失( )	121,920	22,877
特別利益		
新株予約権戻入益	-	1,259
特別利益合計	-	1,259
特別損失		
特別退職金	-	4,349
特別損失合計	-	4,349
税引前四半期純損失( )	121,920	25,966
法人税、住民税及び事業税	475	475
法人税等合計	475	475
四半期純損失( )	122,395	26,441



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失( )	121,920	25,966
減価償却費	8,499	5,625
貸倒引当金の増減額( は減少)	10	850
メンテナンス費用引当金の増減額( は減少)	1,619	2,657
受取利息及び受取配当金	5,376	1,405
支払利息	4,423	3,781
為替差損益( は益)	3,459	1,203
保険解約損益( は益)	-	2,844
リース資産減損勘定の取崩額	-	15,368
新株予約権戻入益	-	1,259
売上債権の増減額( は増加)	5,872	54,532
たな卸資産の増減額( は増加)	43,840	37,038
仕入債務の増減額( は減少)	76,847	220,988
その他の資産の増減額( は増加)	4,181	138
長期未払金の増減額( は減少)	10,706	8,284
その他の負債の増減額( は減少)	7,294	6,146
未払消費税等の増減額( は減少)	-	1,097
未収消費税等の増減額( は増加)	2,578	5,621
小計	255,481	94,527
利息及び配当金の受取額	5,348	1,405
利息の支払額	4,411	3,769
法人税等の支払額	1,235	584
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,779	91,577
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	1,914	-
貸付金の回収による収入	-	2,500
保険積立金の解約による収入	-	22,343
その他の支出	1,281	190
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,196	24,653
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,459	1,203
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	262,434	115,028
現金及び現金同等物の期首残高	451,080	205,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	188,646	320,850

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の事業は、省エネルギー関連事業及びこの付随業務の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(重要な子会社の設立)

当社は、平成23年11月14日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議致しました

(1) 設立の目的

当社は、以前よりエネルギー・ソリューション事業に続く新たな事業として、再生可能エネルギー・ビジネスに着目し、調査・研究を進めてまいりましたが、今般、平成24年7月1日に「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」の施行が決定し、再生可能エネルギーの全量買取へ向けた施策の法制化が行われたことに伴い、新事業として「バイオガス発電事業」を推進することといたしました。バイオガス発電は、発電効率並びに事業採算性が高く、かつエネルギー問題とごみ処理問題を同時に解決する循環型社会の実現が可能な優れた発電システムです。この度の子会社設立は、バイオガス発電など今後更なる拡大が見込まれる再生可能エネルギー需要に対応することを目的に、当社単独出資により行うものであります。

(2) 子会社の概要

名 称	ドライ・イー株式会社
所 在 地	東京都港区芝大門二丁目2番11号
代 表 者	代表取締役会長 中村 健治（当社取締役会長） 代表取締役社長 川上 光一（当社代表取締役社長）
事 業 の 内 容	再生可能エネルギー設備導入における企画、設計、販売、施工及びコンサルティング業務
資 本 金	50百万円
出 資 比 率	当社100%
決 算 期	3月31日
会 社 設 立 時 期	平成23年12月上旬（予定）
事 業 開 始 時 期	平成24年2月上旬（予定）